

# 吉忠マネキン株式会社

本社 〒604-8691 京都市中京区御池通高倉西入綿屋町525 吉忠株式会社ビル6F (075)-241-7551  
 東京店 〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-X 12F (03)-5427-3430  
 大阪店 〒550-0013 大阪市西区新町1-17-5 信栄商会ビル4F (06)-6535-8703  
 福岡店 〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町2-3 福岡アジランドビル9F (092)-282-3690

# ビビッドラインモジュール LLC-200シリーズ (DC24V)

## 取扱説明書

保存用

お買い上げありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。  
 この説明書は取付工事が終わりましたら  
 製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

2021年4月

### 安全上の注意



#### 警告



- 取付工事やラインモジュール交換、清掃のときは、必ず電源を切ってください。専用電源装置の故障、感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- ラインモジュールの取り付けは、ラインモジュールの質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。



- ラインモジュールの分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。



- ラインモジュールに内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- ラインモジュールの隙間に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- ラインモジュールを造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。
- 指定の専用電源装置(別売)以外は使用しないでください。ラインモジュールの破損、発煙、点灯回路損傷の原因となります。(専用電源装置:ELD2416P、ELD2430P、ELD2475H、ELD24150H)



#### 注意

- 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 床、什器等の清掃の際は、ラインモジュールに水や薬品がつかないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。
- 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。
- 腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- ラインモジュールを被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。
- ラインモジュール取付時は、マグネット受け金物(別売)や取付パネを用いて確実に取り付けてください。ラインモジュール落下によるケガの原因となることがあります。

- 取付パネを造作物へ取り付ける際は、一直線上に精度良く取り付けてください。取付パネとラインモジュールの嵌合が甘くなり、ラインモジュール落下によるケガの原因となることがあります。
- 濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- ラインモジュールの温度上昇は収納部の容積やラインモジュールと周囲の造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意してください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。
- ラインモジュールに塗料などを塗らないでください。故障、破損、感電、火災の原因となることがあります。
- 点灯中や消灯後しばらくは、ラインモジュールが熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。
- 取付穴をあけないでください。感電、火災、故障の原因となることがあります。
- 磁石を使用してラインモジュールを高所に取り付けしないでください。落下によるケガ、故障の原因となることがあります。
- 可燃性造営材に取り付ける場合にはラインモジュールとの間隔をとってください。火災の原因となることがあります。

### ご使用上の注意

- 周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。ラインモジュールの短寿命、不点灯、チラツキの原因となることがあります。
- 点灯および消灯直後にラインモジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、ラインモジュールの光が入らないよう配慮してください。
- ラインモジュールを並列に取り付ける場合は、ラインモジュール1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光東が落ちたり、ラインモジュールの短寿命の原因となることがあります。
- 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じる場合があります。
- LED素子にはバラツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。
- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときはラインモジュールから1m以上離して使用してください。
- 点灯しているラインモジュールを長時間直視するのはおやめください。目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

- 交換の際はラインモジュールごと交換してください。LED素子単体では交換できませんのでご注意ください。
- LED素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。
- ラインモジュールの自重やマグネットの磁力によるソリを防ぐよう、マグネット受け金物(別売)や取付パネを配置してください。
- LLC-2100(L=1003)以上の長さのラインモジュールは自重によるソリを防ぐよう、取付パネを中央付近にも配置してください。
- 什器等の絶縁性能試験を実施する際は、LEDモジュールを必ず取り外しておこなってください。ラインモジュールが故障します。
- 取付パネはマグネット部には取り付けられません。マグネットのない位置で取付パネを取り付けてください。
- 磁石に磁気カードやメモリー等の電子記憶媒体などを近づけないでください。磁気の影響により、記録内容が消去されるおそれがあります。
- 磁石をパソコンやディスプレイ、時計などの磁気の影響を受けやすい電子機器に近づけないでください。磁気の影響により、故障の原因となることがあります。
- 磁石と磁石、または磁石と鉄片などの磁性体の間には、非常に強い吸引力が働きます。運搬や取り付けの際に、手指や体の一部を挟まれないようご注意ください。
- 被照射物の染料や顔料の特性によって、LEDの可視光により退色や変色する場合があります。

### 保守・点検

- 照明器具および関連部品(直流電源装置、ランプ、モジュール含む)には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。  
 ※使用条件は周囲温度 30℃、1日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による)  
 ※LED光源は寿命がきても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。

- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(日本照明工業会 安全チェックシートをご参照ください)
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

### 定格 定格入力電圧 DC24V

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

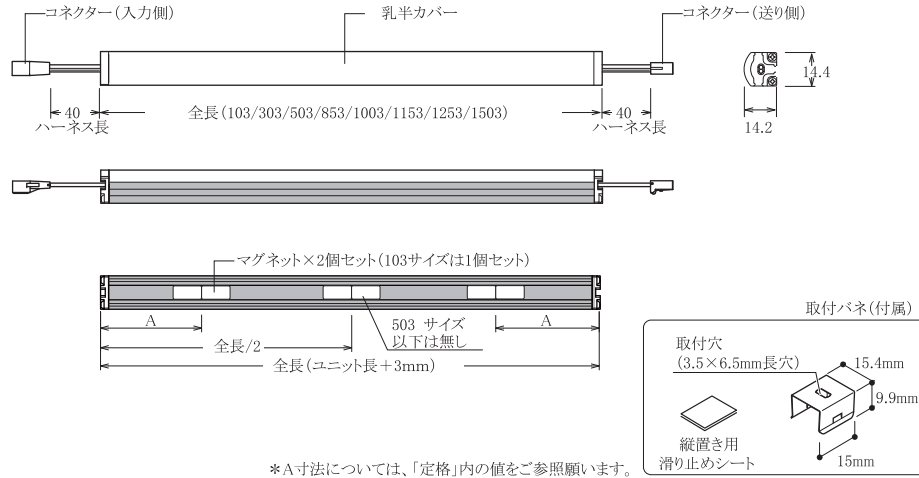
品番	全長 (mm)	A (mm) 裏図参照	入力電力 (W)	本体重量 (kg)	専用電源装置(別売)および入力電力(W)の最大使用可能W数			
					ELD2416P	ELD2430P	ELD2475H	ELD24150H
LLC-210 VL	103	10	1.6	0.05	○	○	○	○
LLC-230 VL	303	80	5.4	0.09	○	○	○	○
LLC-250 VL	503	120	9.1	0.13	○	※1	○	○
LLC-285 VL	853	120	15.6	0.19	○	24Wまで	○	52Wまで
LLC-2100 VL	1003	120	18.4	0.22	○	※1	○	※1
LLC-2115 VL	1153	120	21.2	0.25	○	○	○	○
LLC-2125 VL	1253	120	23.1	0.27	○	○	○	○
LLC-2150 VL	1503	120	27.7	0.31	○	○	○	○

※1 最大使用W数は、入力電力(W)を使用し、組み合わせたときの値です。

※ 専用電源装置は周囲温度5～40℃の範囲で使用してください。

別売品	
○入力ハーネス片切り(HKL3000)L=3,000	
○入力ハーネス(JKH11500)L=1,500	
○入力ハーネス(JKH3000)L=3,000	
○連結ハーネス(HKL100)L=100	○専用電源 ELD2416P
○連結ハーネス(HKL300)L=300	○専用電源 ELD2430P
○連結ハーネス(HKL500)L=500	○専用電源 ELD2475H
○マグネット受け金物(FLMG)3個セット	○専用電源 ELD24150H

## 各部の名称・寸法



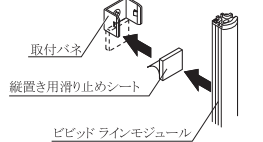
## 器具の取付方法

### 取付バネ(付属)での固定方法

- ・付属の取付バネを取付ビス(別途)で固定してください。
- ・本体の横溝に取付バネのツメが引っかかるまで押し込んでください。
- ※1003サイズ以上は中央部のたわみ防止のため、取付バネを3個使用してください。

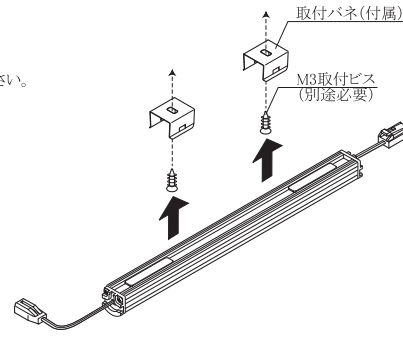
#### <縦置きでのご使用の場合>

滑り止めシートの粘着テープを剥がし、すべての取付バネ上に貼ってください。(下図参照)



#### <取り外し方>

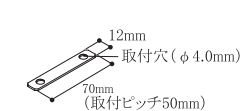
取付バネとビビッドラインモジュールの隙間へ、精密マイナスドライバーなどを差し込んで押し広げ、取付バネの端を支点にして、槌子の原理でビビッドラインモジュールを押し出してください。



### マグネット受け金物:FLMG(別売)での固定方法

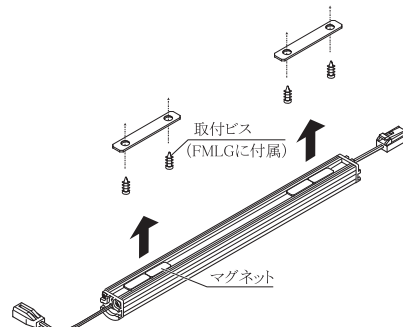
- ・外形寸法より造管材へマグネット部分の墨だしをし、マグネット受け金物を付属の取付ビス(サラビス3.5×12)で取付穴を利用して確実に固定してください。
- ・ビビッドラインモジュールのマグネット部分をマグネット受け金物へ貼り付けて取り付けてください。

#### マグネット受け金物:FLMG(別売)



材質:鉄(ユニクロメッキ) 3個  
付属品:サラビス3.5×15mm 6ヶ

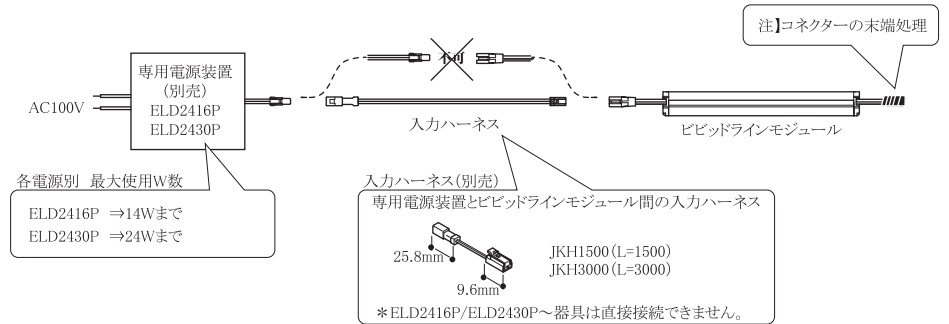
※サイズ103~503は、2個使用  
※サイズ853以上は、3個使用



## 専用電源への接続方法

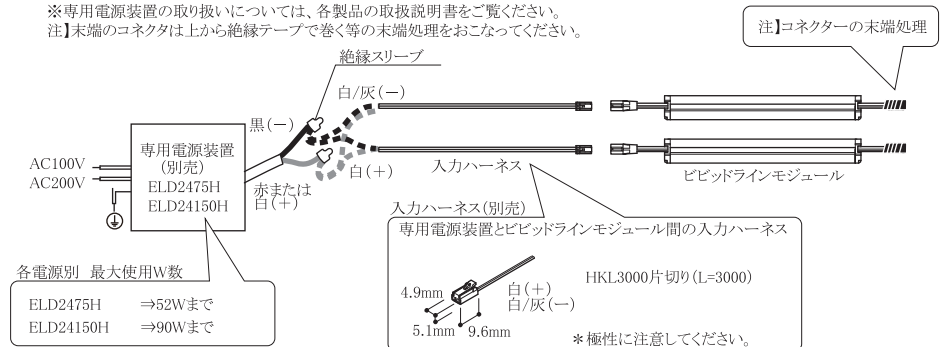
### 専用電源 ELD2416Pまたは、ELD2430Pを使用する場合

- ・下記の図を参考に、各コネクタを接続してください。
- ※専用電源装置の取り扱いについては、各製品の取扱説明書をご覧ください。
- 注】末端のコネクタは上から絶縁テープで巻く等の末端処理をおこなってください。



### 専用電源 ELD2475H または、ELD24150Hを使用する場合

- ・下記の図を参考に、電源出力側リード線と入力ハーネス(HKL3000片切り)を圧着接続してください。
- ・下記の図を参考に、各コネクタを接続してください。
- ※専用電源装置の取り扱いについては、各製品の取扱説明書をご覧ください。
- 注】末端のコネクタは上から絶縁テープで巻く等の末端処理をおこなってください。



## 器具の連結方法

### 器具を連結して使用する場合。

- ・下記の図を参考に、各コネクタを接続してください。
- ※器具の連結は、モジュール長の合計が、2,500mm以内にしてください。(使用する専用電源の最大使用W数を超えない事)
- 注】末端のコネクタは上から絶縁テープで巻く等の末端処理をおこなってください。
- 注】直列連結時、1系統の配線の合計が5m以内に抑えてください。

